



県立知念高等学校

学校だより 知高PRIDE 第7号



Chinen students flourish in December!



女子バレー一部県新人初制覇!



なぎなた部「おきてん杯」上位独占

「高校女子団体（鳥谷梨月、大木みらい、上原朱莉）」「高校女子個人」の部では、大木みらいが優勝、鳥谷梨月が準優勝、「高校男子個人」で野原徹人が優勝、城間宏駿が準優勝を飾り、知念高校なぎなた部の総合力を示してくれました



なぎなた全国制覇の石碑建立

なぎなた部男子3年瀬長拓夢さんの2年連続全国制覇の偉業を讃えるために2基の石碑を建立しました。歴代で25基の石碑が校門近くに建立されていますが、瀬長さんのおばあさまとお母様の名前が刻まれた石碑もあり親子3代にわたる栄誉です。除幕式には金城同窓会会長、国吉後援会会長、金城PTA会長も参列して頂き激励の挨拶を頂戴しました。今後後輩達が数多くの石碑を建立できるような活躍を期待したいです。



九州高校総文祭出場
美術・工芸部門 島袋祐盛
放送テレビ番組部門 放送部

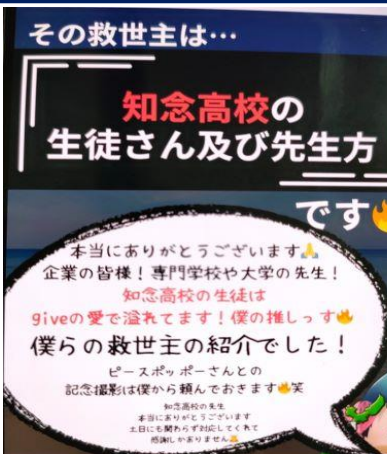
クリスマスライブ&エキジビション

知高が誇る「Christmas Lunchtime Live&Exhibition」が3日間生徒会主催で開催され、ダンス演技、三線の演奏、クリスマスベルなど、タレント溢れる知高生のパフォーマンスが披露され大いに盛り上がりました。



ボランティアで 知高生が大活躍

「ジョブキッズ沖縄」のイベントで知高生50名が運営ボランティアとして協力し主催団体から「救世主」として感謝の言葉が届きました。



生き生き活性化講演会 「自分の人生は自分でしか創れない」

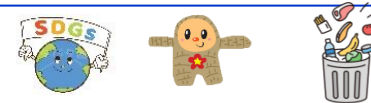
県指定を受けて探究活動を進めている「生き生き活性化事業」の一環として、琉球Frogs CEO 山崎 暁氏による講演会を実施しました。自身の生い立ちを交えて、どんな逆境でも自分の将来は自分で切り開いていけるとの熱いメッセージを頂きました。

「生徒の感想」(3年生 女子)
AIなどが発達し、数年前まではありえないと思っていた技術がとても早いスピードで変化していき、これから急激に未来が変わっていくことが分かった。社会に出ると自分で考える必要があるため、今のうちに非認知能力(人間力)を付けておくことが必要と知った。これから大学に行くときにただ学ぶのではなく、社会に出たときに何が必要か、自分の能力を身につけたり伸ばしていくことを意識していきたい。「やるか、やらないか。人生はシンプルにその2つ」という言葉が響きました。



国際協力人材派遣 しポーター事業報告

県主催の事業に2年生の伊波辰汰郎さんが参加し、現地での様子を青年海外協力協会の方々とワークショップ形式で素晴らしいプレゼンしてくれました。



Quote for the month (今月の言葉)

「周りから優勝を期待されていただけに嬉しい」
女子バレー部キャプテン 瑞慶覧凛乃

石垣市で開催された県高等学校新人体育大会バレーボール競技大会にて女子バレー部が決勝リーグでは1セットも落とさない完璧な勝利で頂点に立ちました。これまでもう一歩のところで手に届かなかった栄冠をコンビバレーでライバル校に勝ちきったの優勝は素晴らしい一言です。瑞慶覧主将を中心として部員全員のチームワークの勝利ですね。校長

